



六郷 ~元気に輝いて~

子どもたちの経験を深める外部講師を招いての学習や体験活動④

【5年「生き物調査」(講師：佐藤福男様・加藤政尚様・J A秋田おばこ職員様)】

12日に5年生は、J A秋田おばこさんが提供する食農教育の一環として、生き物調査を行いました。秋田県自然史研究会の佐藤福男様(昆虫などの生き物担当)とJ A秋田営農支援課の加藤政尚様(植物担当)のお二人の専門家の方が指導してくれたおかげで、子どもたちは、たくさんの発見をすることができました。



先日、田植え体験をした田んぼ周辺では、美郷町の魚でもあるハリザッコ(イバラトミヨ)アキアカネのヤゴ、卵を背負った昆虫「セオイムシ」などの生き物、また、タチアオイやセリなど30数種の植物が見られました。子どもたちは今回の体験活動を通して、多種多様な生き物が生息している学校周辺の環境の素晴らしさを実感することができました。



花を植えることを通して思いやりの気持ちを！～人権の花苗植え～

13日には、大曲人権擁護委員協議会から高橋信雄様をお招きして、1年生と6年生が、後庭の花壇に人権の花の苗植えを行いました。今回植えた花は、ペゴニアとマリーゴールド。1年生と6年生が協力して苗植えをする姿からは、お互いを思いやる気持ちが感じられました。



今週、2年生から5年生まで子どもたちは、各学年で前庭や後庭の花壇に花の苗を植えました。翌日から、朝に水やりをする姿【人権イメージキャラクター】が見られ、みんなで植物をお世話していこうとする気持ちが伝わってきました。子どもたちが思いやりをもって育てた花々が、校庭いっぱい咲き誇ることを期待しています。

